

血圧脈波検査

手足の血圧、脈の波形や伝達速度を測ります。血管の固さ（しなやかさ）や詰まり具合がわかり、動脈硬化を総合的に推定します。

血圧脈波検査からわかること

①baPWV（血管年齢）

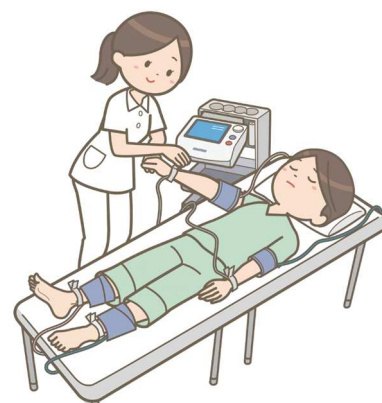
心臓から押し出された血液により生じた拍動が血管を通じて手や足に届くまでの速度を測ることで「血管年齢」がわかります。動脈硬化が進むとbaPWV（血管年齢）が高くなります。

②ABI（血管の詰まり具合）

足首と上腕の血圧の比を測定することで「血管の詰まり具合」がわかります。足の血管が詰まっていると血流が悪くなり、ABIは低下します。

血圧脈波検査の方法

血圧を測るのと同じ感覚です。検査時間は10分程度です。
両手、両足首の4カ所の血圧を同時に測定するだけで、ほとんど痛みはありません。



このような方にお勧めします

加齢によってでも「動脈硬化」は起こります。それには食生活や運動不足などの生活習慣が関与していることが多く見られます。40歳以上の方で以下に該当される方には1度検査を受けることをお勧めします。

高血圧・脂質異常症・肥満・手足に冷感、しびれ感がある・喫煙者

料金 3,000円 税込3,300円